

道の駅奥入瀬ろまんパークリニューアルオープン

問奥入瀬ろまんパーク ☎②3201

道の駅奥入瀬ろまんパークが、5月29日にリニューアルオープンしました。

今回のリニューアルでは、民間企業の力で地域の活性化や観光振興を図るため、公募により選定された株式会社A-WORLDが、旧奥入瀬麦酒館と旧味噌館を改装し、新たな店舗をオープンしました。

旧奥入瀬麦酒館は「奥入瀬ビール ブルワリー&レストラン」としてリニューアルし、奥入瀬ビールや県内産の食材を使った料理の提供を行います。旧味噌館は「あら、りんご。青森ファクトリー」としてリニューアルし、りんごのスイーツの製造・販売、カフェの営業などを行います。また、両店舗では、キッチンスタジオや石窯を活用した調理体験も楽しむことができます。



【奥入瀬ビール ブルワリー&レストラン】



【あら、りんご。青森ファクトリー】

リニューアル後の奥入瀬ろまんパーク全体の案内



現代美術館イベント情報

問現代美術館 ☎②1127 FAX②1138
メール info@towadaartcenter.com

《企画展》名和晃平「生成する表皮」

彫刻家 名和 晃平の個展、「生成する表皮」を開催します。

名和は、セル（細胞・粒）で世界を認識するという独自の概念を軸に、ガラスや液体などのさまざまな素材や技法を横断しながら、彫刻の新たな在り方を一貫して追求しています。素材の探求を通じて彫刻の概念を拡張してきた名和の活動の変遷を、大学院生時代のドローイングシリーズ「Esquisse」と代表作の「Pix Cell」、そして新作「White Code」を含む多様な作品シリーズから紹介していきます。

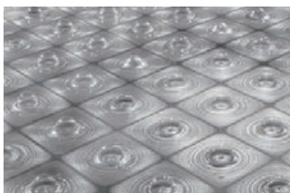
開催期間

6月18日(土)～11月20日(日)

企画展観覧料

一般 800円 ※高校生以下無料

※10月1日から「(仮称) 地域交流センター」での展示も予定しています。



名和晃平《Biomatrix》2018年
写真：表恒匡 | Sandwich ※参考画像

アーティストトーク

とき 6月18日(土)

午後1時～2時

定員 20人

※事前予約制・先着順

※要企画展チケット



なわ こうへい
名和 晃平

彫刻家。Sandwich Inc. 代表。京都芸術大学教授。

1975年生まれ。京都を拠点に活動。

2002年に情報化時代を象徴する「Pix Cell」を発表。

生命と宇宙、感性とテクノロジーの関係をテーマに、重力で描くペインティング「Direction」やシリコンオイルが空間に降り注ぐ「Force」、液面に現れる泡とグリッドの「Biomatrix」、泡そのものが巨大なボリュームに成長する「Foam」など、彫刻の定義を柔軟に解釈し、鑑賞者に素材の物性が開かれてくるような知覚体験を生み出してきた。

学芸員による

企画展ギャラリートーク

とき 6月25日(土) 午前11時～正午

定員 10人 ※事前予約制・先着順

※要企画展チケット

6月10日(金)は現代美術館常設展示市民無料デー

マイナンバーカード、免許証など住所が確認できるものを受付に提示してください。

～市民無料デーに合わせて開催～ 対話型鑑賞プログラム《げんびさんぼ》

げんびサポーターと一緒に常設展示作品を鑑賞します。

とき 午前11時～正午 定員 10人 ※事前予約制・先着順